



Faronics DEEPFREEZE[™]

ADVANCED System Integrity

Deep Freeze Server Standard Edition



www.faronics.com



最終更新日:1月 2025

© 1999–2025 Faronics Corporation. All rights reserved. Faronics、Deep Freeze、Deep Freeze Cloud、 Faronics Deploy、Faronics Core Console、Faronics Anti-Executable、Faronics Anti-Virus、Faronics Device Filter、Faronics Data Igloo、Faronics Power Save、Faronics Insight、Faronics System Profiler、WINSelect は Faronics Corporation の商標および/または登録商標です。その他すべての会 社名および製品名はそれぞれの所有者の商標です。



目次

序文	5
重要な情報	6
Faronics について	6
製品マニュアル	6
テクニカル サポート	7
はじめに	
システム要件	
Deep Freeze のインストール	11
インストールおよびアンインストール	12
アテンデッド インストール	12
アテンデッド アンインストール	15
サイレント インストールおよびサイレント アンインストール	
ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストール	
既存の Deep Freeze バージョンへの上書き	19
イメージングを使ったインストール	
Deep Freeze の使用	21
Deep Freeze のアイコン	
ログイン	23
ブートコントロール タブ	24
次回起動時のステイタス	24
クローン オプション	24
ライセンス	25
パスワード タブ	
ソフトウェアのインストール、変更、または削除	29

4 目次





本ユーザ ガイドは Deep Freeze Server Standard のインストール方法、設定方法、使用 方法について説明します。

トピック

重要な情報 テクニカル サポート

序文



この項にはお客様の Faronics 製品についての重要な情報が含まれています。

Faronics について

Faronics は、複雑な IT 環境の管理を容易にし、セキュリティを確保する、業界をリードするソリューションをお届けしています。Faronics の製品は、システムの可用性を 100 パーセント確保することで、多くの情報技術専門家の日常業務を劇的に改善しました。学校施設をはじめ、医療機関、図書館、政府組織、または法人企業で Faronics の顧客中心の取り組みによるパワフルなテクノロジー改革を有効に御使用頂いています。

製品マニュアル

Deep Freeze Server Standard のマニュアルは、次のマニュアルで構成されています:

- Deep Freeze Server Standard ユーザ ガイド このマニュアルは製品の使用方法に ついて説明します。
- Deep Freeze Server Standard リリースノート このドキュメントには新しい機能、 既知の問題、解決された問題が記載されています。



当社では、使いやすく、問題のないソフトウェアを設計するためにあらゆる努力を重ね ています。万が一、問題が発生した場合は、テクニカル サポートまでご連絡ください。

テクニカル サポート: www.faronics.com/support

Web: www.faronics.com 8 序文





はじめに

Faronics Deep Freeze は、コンピュータの基本的な設定を保持することによってコン ビュータの損傷やダウンタイムの防止に役立ちます。Deep Freeze がコンピュータ上に インストールされた後は、コンピュータの設定へのいかなる変更も、それが偶然による か悪意によるかに関わりなく、そのセッションでのみ有効となります。Deep Freeze は、 現在のコンピュータ環境で問題となる設定の一時的変更、偶然的なシステムの誤設定、 不正なソフトウェアの使用、派生的なシステムの性能低下など多くの問題を一挙に解決 します。



Deep Freeze では、ハードドライブから起動するように設定されたコン ピュータを保護できます。そのため、ハードドライブのみから起動できる ように CMOS を設定します。その際に CMOS はパスワードで保護して、 無許可の変更を防ぐ必要があります。コンピュータが保護状態であれば、 マスターブートレコード (MBR) が保護されます。

トピック

システム要件



システム要件

Deep Freeze Server Standard は次の環境に対応しています:

- Windows Server 2008 R2 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows Server 2012 (64 ビット版)
- Windows Server 2016 (64 ビット版)
- Windows Server 2019 (64 ビット版)
- Windows Server 2022 (64 ビット版)
- Windows Server 2025 (64 ビット版)

Deep Freeze にはハードドライブの 10% の空き容量が必要です。

ハードウェアについては、ご使用のオペレーティング システムに推奨される要件に準じます。



Deep Freeze は、Windows のコア分離機能と互換性があります。 詳細は、https://www.faronics.com/core-isolation を参照してください。



Deep Freeze のインストール

この章では、インストールプロセスについて説明します。

トピック

インストールおよびアンインストール サイレント インストールおよびサイレント アンインストール ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストール 既存の Deep Freeze バージョンへの上書き イメージングを使ったインストール



インストールおよびアンインストール

アテンデッド インストール

アテンデッドインストールを行うには、次の手順を実行します。

1. DFStdServ.exe をダブルクリックして、インストールプロセスを開始します。次の 画面が表示されます。



2. [次へ]をクリックします。



3. [ソフトウェアライセンス契約の諸条件に同意しま]をクリックします。[次へ]を クリックします。



 ライセンスキーを入力して Deep Freeze をインストールするか、[評価版を使用] チェックボックスを選択して、評価モードでインストールします。評価期間はイン ストールから 30 日後に終了します。ライセンスキーの購入は、Faronics までお問 い合わせください。

			×
			バージョン 8.55.070.5510
Deep Freeze Server Standardライセンスキー			
ライセンスキー:			
□評価版を使用			
今すぐ購入			
Convright @ 2018. Earonics Corneration. All rights reserved	キャンカルの	戻 る(B)	次へ(N)
Copyright © 2010 Falorics Corporation. Air rights reserved.	1 4 J C/J(C)		



- 5. [次へ]をクリックします。Deep Freeze ライセンスはこれでアクティベートできました。
- 6. 画面が表示されたら、保護するドライブを選択します。

			٦ĩ	ージョン 8.55.070.5510
Frozenドライブ設定 保護状態(Deep Freezeで保護)にする Freezeでサポートされていないボリューノ	ドライブを選択します。起き ムは、保護ドライブの設定す	動ドライブは常に保詰 テーブルには表示され	養状態でなければなりま ません。	せん。Deep
ボリューム <u> </u> (C)	サイズ 24.65.CB	空き領域	ステータス Frozen	
 □ 検出されたばかりのハードディスクド 	24.00 GB	13.21 (8)	外部ハードドライブ I USB I 正EEE	は常にThawed 1394 (FireWire)
Copyright © 2018 Faronics Corporation. All ri	ights reserved.	キャンセル(<u>C</u>)	戻る(<u>B</u>)	インスト <i>ール(I)</i>

7. [インストール]をクリックして、インストールを開始します。

インストールが完了すると、コンピュータが即座に再起動します。



アテンデッド アンインストール

アテンデッド アンインストールを行うには、次の手順を実行します。

1. インターネットから Deep Freeze をダウンロードした場合は、DFStdServ.exe をダ ブルクリックして、アンインストールを開始します。次の画面が表示されます。



2. [アンインストール]をクリックします。

アンインストールが完了すると、コンピュータが即座に再起動します。



サイレント インストールおよびサイレント アンインストール

Deep Freeze ではサイレント インストール機能を使って、ネットワーク上の複数のコン ピュータに迅速にインストールすることが可能です。同様の方法で Deep Freeze をアン インストールすることもできます。遠隔クライアントでコマンド ラインが実行可能な 展開ユーティリティであれば、サイレント インストールまたはサイレント アンインス トールを実行することができます。サイレント インストールまたはサイレント アンイ ンストールが完了すると、直ちにシステムは再起動されます。

構文	説明
[/Install]	インストール ファイルを使って Deep Freeze をインス トールする
[/Uninstall]	Deep Freeze をアンインストールする
[/PW=password]	インストール時にパスワードを設定する
[/AllowTimeChange]	ユーザに時間(時計)の変更を許可する
[/Freeze=C,D,]	リストにあるドライバのみを保護にする(他は非保護)
[/Thaw=C,D,]	リストにあるドライバのみを非保護にする(他は保護)
[/manageVM]	仮想メモリの管理機能を有効にして Deep Freeze をインス トールする

コマンド ラインには次のようなオプションがあります。

コマンド ラインの例: DFStdServ.exe /Install /Freeze=C /PW=password

この例では、ドライブ C: のみを保護します。他のドライブは非保護モードを保ちます。 クライアントに C: ドライブしかない場合、[/Freeze] 部分は省略してもかまいません。 パスワード (password) もインストールと同時に設定されます。コマンドを実行する と、Deep Freeze がインストールされて、コンピュータは保護モードで再起動され、す ぐに使用することができます。



サイレント インストールまたはサイレント アンインストールは、 [/Install] または [/Uninstall] スイッチがなければ機能しません。



[/Uninstall] を行う際には必ず Deep Freeze を非保護にしてから行います。





[/manageVM] スイッチは、仮想メモリの管理機能を有効にして Deep Freeze をインストールする場合に使用します。この機能は、RAM が制限 されたハードウェアでパフォーマンスに問題が発生するという、まれな場 合に使用します。

仮想メモリの管理を有効にすると、ページファイルサイズは RAM サイズ に一致するように調整されます。その結果、ページファイルにより多くの ハードドライブスペースが割り当てられることがあります。 ル



ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストー

インストール ダイアログを使用せずに Deep Freeze を直接コンピュータにインストール(またはアンインストール)するには、次の手順を実行します。

- 1. Deep Freeze Standard の CD でインストールファイル「DFStdServ.exe」を探しま す。
- 2. アイコンを右クリックして[ショートカットの作成]を選択し、デスクトップに ショートカットを保存します。ショートカットをデスクトップに保存します。
- 3. ショートカットを右クリックし、[プロパティ]を選択します。
- 4. パスの最後に /install または /uninstall と入力して、[ターゲット] フィールドのパ スを編集します。

ショートカット ターゲットの例: E:\Deep Freeze Install File\DFStdServ.exe /install

作成したショートカットをダブルクリックすると、Deep Freeze のインストールまたは アンインストールが開始し、終了後にコンピュータが再起動します。



[/Uninstall] を行う際には必ず Deep Freeze を非保護にしてから行います。



既存の Deep Freeze バージョンへの上書き

新しく Deep Freeze をインストールする際には、必ず既存の Deep Freeze をアンイン ストールしてからインストールを行ってください。



イメージングを使ったインストール

Deep Freeze は一般的なイメージング ソフトウェアおよびデスクトップ管理ソフト ウェアと連携できるように設計されています。 クライアントでのアテンデッド インス トールまたはサイレント インストールにより、Deep Freeze をマスター イメージにイ ンストールします。

Deep Freeze では、マスター イメージを最終決定する前に配置の準備をする必要があります。マスターイメージを配置のために準備するには、次の手順を実行します。

- 1. コンピュータを非保護状態で再起動します。
- [CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] のキーボード ショートカットを使って、Deep Freeze を起動します。または、[SHIFT] キーを押したまま、システム トレイにある Deep Freeze のアイコンをクリックします。
- 3. パスワードを入力して、[OK] をクリックします。
- 4. [ブートコントロール]タブで[クローンフラグの設定]をクリックします。
- 5.「フラグが正常に設定されました。今すぐコンピュータを再起動しますか?」とい うメッセージが表示されます。即座にコンピュータを再起動するには、[はい]をク リックします。後でコンピュータを再起動するには、[いいえ]をクリックします。

Deep Freeze でディスク設定の変更が正確に検知されるために、イメージング後に、クライアントを再起動しなければなりません。コンピュータが遠隔インストール モード でイメージングされた場合、クライアントが設定変更を受け入れるために再起動が必要 となります。



Deep Freeze の使用

トピック

Deep Freeze のアイコン ログイン ブートコントロール タブ パスワード タブ ソフトウェアのインストール、変更、または削除



Deep Freeze のアイコン

インストールが終了すると、システムトレイには、Deep Freeze のアイコンが表示されます。保護モードまたは非保護モードのどちらが表示されているかで、コンピュータが現在保護されているかどうかがわかります。

コンピュータが保護されている場合、システム トレイに次のアイコンが表示されます。



コンピュータが非保護になっている場合、システム トレイに次のアイコンが表示されま す。





Deep Freeze にログインするには、次の手順を実行します。

 [SHIFT] キーを押したまま、システム トレイにある Deep Freeze のアイコンをクリッ クします。または、キーボードのショートカット [CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] を使用します。次のダイアログが表示されます。

Deep Freeze Server Standard	x
Faronics DEEPFREEZE STANDARD	8
「パスワードの入力:」 キャンセル (C)	バージョン: 8.55.070.5510

 管理者のパスワードを入力して、[OK] をクリックすると、Deep Freeze にログイン できます。パスワードが未設定の場合、パスワードの欄は空白のままにして、[OK] をクリックします。



セキュリティを万全にするため、10回連続で不正確なパスワードが入力さ れると、自動的にコンピュータが再起動して、総当たり攻撃を防ぎます。



ブートコントロール タブ

このタブでは、次に再起動した後の Deep Freeze の保護(または非保護)モードの設定、イメージングを使用したインストールへのフラッグの設定、ライセンスキーの更新などができます。

Deep Freeze Server Standard			x		
ブートコントロール パスワ・	- 4				
次回起動時のステータス 次回起動時のステータス 保護モードで起動 次の…回のみ非保 非保護モードで起動 	護モードで起動 1 🔷 再起 カ	動する	- わローン(イメージ - カローン(イメージ - カロー	ンザオブション -ン 7ラヴの設定(<u>S</u>)	
ライセンス ライセンス キー ライセンス キーの種類 有効期限	なし (30日間 トライアル) Thursday, January 3, 2019			編集 ライセンス の更新(U) 今 すぐ購 入	
V8.55.070.5510		OK (O)	キャンセル (C)	適用して再起動化)

次回起動時のステイタス

- 1. 次のいずれかのオプションを選択します。
 - > 保護モードで起動は、次回起動時に Deep Freeze を保護モードで起動します。
 - 非保護モードで起動…次x回のみは、指定した回数だけ Deep Freeze を非保 護で起動します。
 - > 非保護モードで起動は、次回起動時に Deep Freeze を非保護モードで起動します。
- 2. [OK] をクリックすると、次の再起動で変更が有効になります。[適用して再起動] をクリックすると、変更が即座に適用され、コンピュータが再起動します。

クローン オプション

[クローン オプション]を使用すると、Deep Freeze 配置のためのマスターイメージを 準備できます。詳細は、イメージングを使ったインストールの項を参照してください。



Deep Freeze ライセンスは、インストールから 30 日以内にアクティベートする必要があ り、これを怠ると、Deep Freeze は動作しなくなります。アクティベーション中に、Deep Freeze ライセンスが Faronics により認証されます。

- 1. ライセンスキーを更新するには、[編集]をクリックして、[ライセンスキー] フィールドにライセンスキーを入力します。
- 2. [ライセンスの更新]をクリックします。これにより、Deep Freeze は評価版からラ イセンス許諾版になります。[ライセンスキーの種類]フィールドにライセンスキー が表示されます。[有効期限]にライセンスの有効期限が切れる日時が表示されま す。



ライセンスをアクティベートするには、コンピュータがインターネットに 接続されていなければなりません。

	Deep Freeze Server Star	ndard	•	x
ブートコントロール パスワー	- K			
次回起動時のステータス		ר אר)ער דולין	シグオプション	5
● 保護モードで起動				
◯ 次の…回のみ非保	護モードで起動 1 🔶 再起動する	20	ーン フラウの設定(<u>S</u>)	
○ 非保護モードで起動	ħ			
-51222				\neg
ライセンス キー	*******************5ZXSH4J7K3G9HJ`	rDG1 PS	編集	
ライセンス キーの種類	完全版 (ライセンス)		ライヤンスの更新(U)	
有効期限	期限なし			
アクティペーションステータ	ス保留中のアクティペート		今すくアクティベートする	
 Deep FreezeはFaronics Activation Serverを使って自動的にアクティペートできま す。または、[今すぐアクティペートする]をクリックすると、手動でアクティペートできます。				
<u>プライバシーポリシー</u>				
V8.55.070.5510	OK (0)	キャンセル (C)	適用して再起動(R)	



[今すぐアクティベートする]をクリックします。次の2つのオプションがあります。



> [オンラインでアクティベート]を選択すると、Deep Freeze ライセンスをオン ライン上でアクティベートできます。このオプションを選択したら、[次へ]を クリックします。Deep Freeze は、[次へ]をクリックするとオンライン上でア クティベートされます。



オンライン上でアクティベートするには、コンピュータがインターネット に接続されていなければなりません。

> Deep Freeze ライセンスを電子メールまたは電話でアクティベートするには、[オフラインでアクティベート]を選択します。このオプションを選択したら、[次へ]をクリックします。[オフラインでアクティベート]画面が表示されます。





 [オフラインアクティベートのリクエストファイルの作成]をクリックして、リクエストファイルを作成します。Faronics アクティベーションサポートに電話または電子メールで必要な情報を送信し、アクティベーション応答ファイルを受け取ります。 Faronics から受信したアクティベーション応答ファイルを探して選択します。

	Deep Freezeライセンス	x
オフラインでアクティベ	- h :	
オフラインでアクティペートするた activation@faronics.com ます。	めのリクエストファイルを作成して、電子メールで まで送信し、オフラインでアクティベート応答ファイルを取得して、ここで)	箇用し
1)Deep Freeze Enterpris	≥ライセンスキーのアクティペートをリクエストします。	
*****5ZXSH	4J7K3G9HJYDG1PS	
	オフラインアクティペートのリクエストファイルの作成	
2)Faronicsから送られたオ:	!ラインアクティペート応答ファイルを適用します: 	
	オフラインアクティベートの応答ファイルの適用	
	(()るい間	

5. [オフラインアクティベートの応答ファイルの適用]をクリックします。Deep Freeze ライセンスはこれでアクティベートできました。



パスワード タブ

[パスワード]タブは、Deep Freeze へのログインの際のパスワードの設定、またはその変更の際に使用します。

	Deep Freeze Server Standard	x
ブートコントロール パスワード		
- パスワードを変更		_
新しいパスワードの入力:	I	
パスワードの確認:		
V8.55.070.5510	OK (O) キャンセル (C) 適用して再起動(R))

- 1. 確認のために 2 度パスワードを入力した後、[OK] をクリックすると、パスワードが設定(変更)されます。
- 2. 次のメッセージが表示されます。



3. [OK] をクリックします。



ソフトウェアのインストール、変更、または削除

さまざまな変更を恒久的に有効にする時には、コンピュータは非保護モードでなければなりません。ソフトウェアのインストールでは数回にわたる再起動が必要な場合があります。

Deep Freeze を使用すると、実稼働環境でのコンピュータの設定が維持され、管理者の作業が軽減されます。無許可の変更、ウィルスやマルウェアなどからコンピュータを 保護して、常に起動可能な状態を保ちます。コンピュータを保護しながら、ユーザデー タを維持できる機能もあります。

Deep Freeze の実装方法およびユーザ データの維持に関する詳細は、 http://www.faronics.com/library の Deep Freeze - Retaining User Data available (利用可能なユーザ データの維持)を参照してください。

